

別紙様式 3

令和 6 年度研究推進計画

学校名 江田島市立中町小学校

校長名 上本 真理

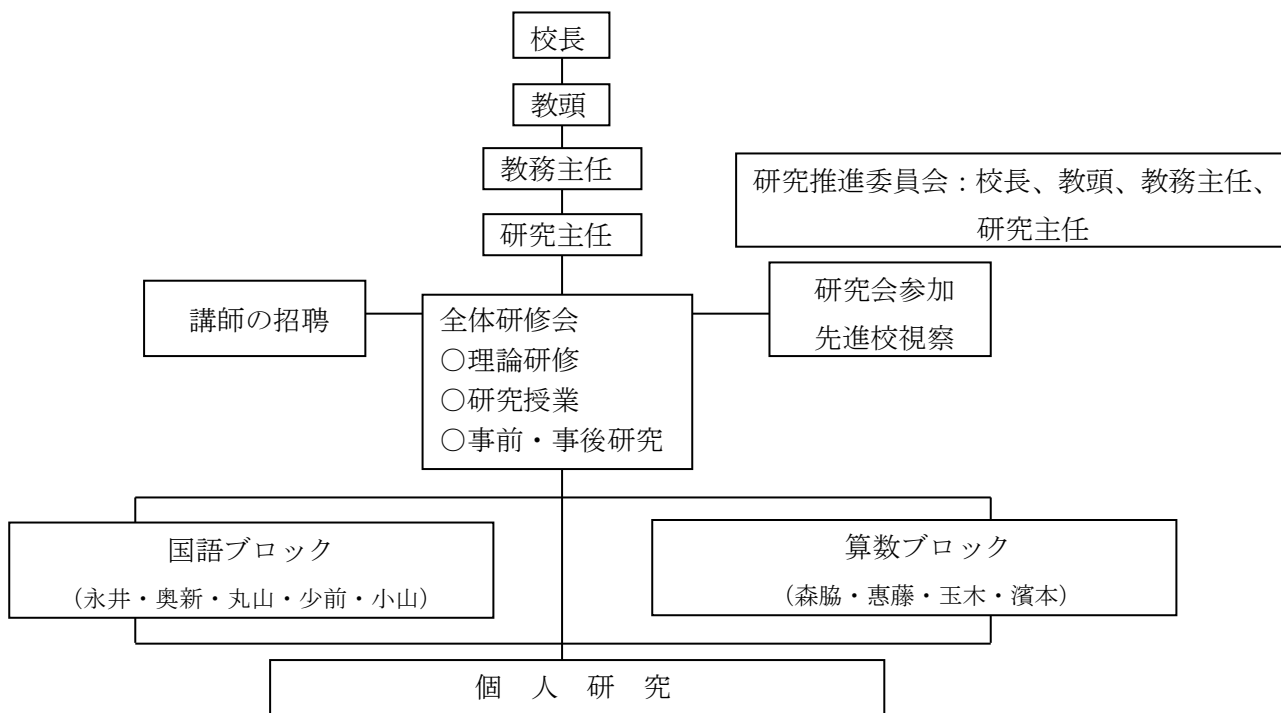
1 研究主題, 研究内容・方法等について

<p>①研究主題 「自ら考え判断し 生き生きと表現する児童の育成」 ～見方・考え方を働かせた国語科・算数科の指導を通して～</p> <p>② 主題設定の理由 本校は、昨年度までの3年間、広島県教育委員会より「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」の指定を受け、プロジェクト型学習（PBL）の考え方を基にして、「探究的な学び」となるよう単元計画を工夫し、授業改善に取り組んだ。 昨年度は、児童に身に付けさせたい資質・能力である「伝え合う力」及び効果的に伝えるための表現力を向上させる指導方法や評価力の向上に努めた。 総合的な学習の時間や生活科において単元構想図を作成し、カリ・マネの視点を取り入れることで効果的な学びが生まれるよう工夫するとともに、探究のサイクルを複数回行うことで、児童の対話により学習が深まり、主体的な姿が見られるようになった。その中で、地域から学び、地域の企業や人々ともつながることができた。情報を整理・分析する過程では、ICTを活用することで、比較、分類、関係付けなどの「思考」を促す活動を仕組むこともできた。 また、児童が熱中し、本気になって探究していくためには、教師側のファシリテーターとしての役割が重要である。教師は、ルーブリックをもとに児童の見取りを行うことで評価力が向上し、児童は、振り返りカードを活用することで、課題を見つけたり見通しをもって取り組んだりすることができるようになった。 令和5年度全国学力・学習状況調査の国語の結果を見ると、言葉の特徴や使い方に関する事項、算数は図形の意味や性質についての理解（中町小 46.2 広島県 62.9 全国 59.8）、図形について判断して、その理由を言葉や数を用いて記述すること（中町小 15.4%、20.5%、全国 20.8%）に課題が見られる。全体では、語彙力に課題があり、言葉を使って組み立てを考えながら、分かりやすく書いたり話したりすることに課題が見られる。 さらに、児童アンケートの結果から、「自分の考えを場面や状況に合わせて分かりやすく相手に伝えるよう、資料や文章、話の組立などを工夫している。」と回答する児童は 81.4%で、児童に身に付けさせたい資質・能力である相手を意識した「伝え合う力」については継続して育成に向けて取り組んでいく必要がある。加えて、実際の授業における教師の活動観察や見取りでは、発信時の状況や発信相手を想定した効果的な表現方法の工夫を十分に吟味しきれていないと評価している。このことから、効果的に伝えるための表現力を向上させる指導や評価力にまだまだ課題があると考えられる。 そこで、今年度は、主体的な授業改善を通して、自ら考え判断し生き生きと表現することができる児童の育成に努める。</p> <p>③研究仮説 学びの過程において「見方・考え方」を働かせながら学びを深めていくと、自ら考え判断し生き生きと表現することができるだろう。</p> <p>④研究内容 ○自分の考えを表現する場の充実 見方・考え方を働かせながら、自ら課題を見つけ、考えて判断し、生き生きと表現する児童の育成をめざす。 ○語彙力の向上 MIIMアセスメントを活用して児童の実態を見取り、個別最適な学びを実現し、表現力を伸ばす。</p>

2 検証計画

研究内容	検証の視点	達成目標
自分の考えを表現する場の充実	・学期末テスト（思考力・判断力・表現力）における同一集団の変容 ・見通しをもった計画表や振り返りシートの活用	・85点以上の児童の割合 80%以上 ・児童のアンケートの記述や発言の内容に深まりがある児童 90%以上
語彙力の向上	・児童の見取り ・読書・NIEの推進 ・新聞コンクール、科学研究等の出品の点数	・MIIMアセスメントの結果向上（低学年） ・読書冊数 60冊以上 ・応募出品点数 70%

3 研究組織図



・研究推進委員会・・・研究計画の立案と各種提案の検討を行う。

4 校内研修計画

月		研究内容	月		研究内容
4	18 (火)	全国学力・学習状況調査	9	5 (木)	ブロック研 (国・算)
	20 (土)	校内研修 理論研修		12 (木)	研究授業③ (3年)
5	9 (木)	指導案検討①		26 (木)	指導案検討⑤、⑥
	16 (木)	ブロック研 (国・算) 理論研修	10	9 (水)	研究授業④ (4年)
	29 (水)	研究授業① (6年)		27 (日)	みのり学習発表会
6	12 (水)	指導案検討②	11	14 (木)	研究授業⑤ (2年)
	18 (火)	ブロック研 (国・算) 理論研修		28 (木)	研究授業⑥ (1年)
	26 (水)	研究授業② (5年)	12	9日～19日	江田島市標準学力調査
7	8 (月)～12日 (金)	意識調査① (児童アンケート)	1	9 (木)	指導案検討⑥、⑦
8	5 (月)	理論研修 (さとうみ学習)		15 (水)～24日 (金)	意識調査② (児童アンケート)
	25 (日)	全体研修・指導案検討 (③、④、⑤、⑥)		29 (水)	研究授業⑦ (ひまわり)
8			2	上旬	標準学力調査分析
				6 (木)	ブロック研 (国・算)
				18 (火)	研究のまとめ 次年度に向けて